

記入例 大学

大学・短期大学です。

報告書兼計画書（大学）

(宛先) 京 都 市 長	令和7年 ●●月 ●●日
提出者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒604-0925 京都市中京区上本能寺前町●●番地	提出者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) ●●大学 学長 減量太郎 電話 075-123-4567 担当者の氏名 総務部総務課 再生花子 電話 075-123-4568

- 令和7年6月30日までに提出してください。
- 報告書の記入内容等について、本市職員が担当者の方に問合せをすることがありますので、報告書の作成を実際に担当される方の氏名、連絡先を記入してください。

京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例第17条第1項の規定により提出します。		
年 度	令和7 年 度	
キャンパスの数	2	
キャンパス	名 称	所 在 地
	上京キャンパス	京都市上京区.....
	中京キャンパス	京都市中京区.....
取 組 項 目	実 施 状 況	
	前 年 度 の 実 績	今 年 度 の 計 画
1	学生に対し、本市における廃棄物の発生抑制等に関する取組について周知し、及び当該取組が適切に実施されるために必要な啓発を行う取組 ・ 新生向けガイダンスでごみ減量、学内の分別ルールを説明 ・ 大学ポータルサイトに分別ルール、廃棄物抑制について発信	・ 前年度の取組を継続
2	構内において、学生が再生利用をすることができる廃棄物を分別して排出するために必要な環境を整備するよう努める取組 ・ 「プラスチック」、「雑がみ」、「缶・びん」、「ペットボトル」、「その他」の5種類の分別ごみ箱を各階に設置	・ 前年度の取組を継続 ・ 古本・古着の回収ボックスを1箇所設置（中京キャンパス） ・ 留学生向けに複数言語、イラストを用いた分別表示をごみ箱設置場所に掲示
3	上記以外の廃棄物の減量の取組 ・ 資源リサイクルを含む環境活動に積極的なサークルを顕彰	・ 前年度の取組を継続

- キャンパス数は、令和7年4月1日現在で記入してください。
- 京都市内の全キャンパス数を記入してください。

- 前年度の実績には、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの取組実績を記入してください。
 - 今年度の計画には、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの取組計画を記入してください。
- ◎キャンパスが複数ある場合
- ・ どのキャンパスでも標準的に行っている取組を基準として記入してください。
 - ・ 標準を上回る優良取組については、キャンパス名と併せて記入してください。

- 【実施義務】 学生向けに、ごみの減量と分別ルールを周知・啓発する取組です。
- 京都市作成のPRツールを活用した取組も該当します。その場合は「京都市のチラシを配付しごみ減量、分別・リサイクルの徹底をPR」などと記入してください。

- 【努力義務】 大学構内に資源ごみの回収拠点を設置する取組です。
- 缶・びん・ペットボトルなどの飲料の自動販売機に附属するごみ箱の設置は、該当しません。

学生と大学の協働でごみの減量を図る取組のうち、上記以外の取組を自由に記入してください。

注1 「キャンパス」とは、校舎その他の施設が集中して立地する一団の土地をいいます。
 注2 キャンパスの数の欄は、キャンパスが本市の区域内に複数ある場合にのみ記入してください。
 注3 「廃棄物の発生抑制等」とは、廃棄物の発生の抑制、再使用及び再生利用をいいます。